

Profile

アドリアン・エスカラヴァージュ(左)  
リリン・ヴィアイザヌ(右)

アドリアンは、1981年生まれ、フランス国籍。リリンは1980年生まれ、スイス国籍。パリの高校でグラフィックを専攻していたアドリアンと、オーストリアの高校でテキスタイルと経済を専攻していたリリンは、ふたりともパリのエスモード出身。一緒にブランド、アエテレを立ち上げる。

*Aéthéré(e)* by Adrien Escaravage & Ly-Ling Vilaysane  
アエテレ

「服を作るとき、僕は演出家のようにストーリーと登場人物の役割を考えます」。そんなアドリアンに対して、「私にとって服を作るということは数学のようなもの。適切なバランスを考える必要があるから」とリリン。まったくタイプの違うふたりだからこそ、お互いにデザインやアイデアを出し合い、協力することで、より完成度の高いクリエイションが可能

**お互いに補い合う  
ベストな関係**

に。「服自体にアイデンティティのあるものを作りたい。服は着る人の個性を強調するものであるべきだから」と語るふたり。デザイン画に、パソナリティ豊かな人物が登場するのもアエテレならではの。3月に初めて来日する彼らに日本について尋ねると、「新しいデザイナーに開放的だし、ファッションも魅力的。行きたいと思っていたので、とっとうれしい。みなさん、東京で会いましょう!」。ふたりの才能が見事に融合したアエテレに期待したい。



1 アドリアンのストーリーのなかで想像された登場人物は、キャラクター豊か。彼らのための服を作り、さまざまな状況や出来事をイメージしてデザインを進める。今回のプロジェクトに応募した作品は、イラストで描かれている。2 パリのアトリエの様子。リリンの親戚の男の子もお手伝い。

2

1

「シンマイ クリエーターズ プロジェクト」  
の秋冬ファッションショーに  
10組20名をご招待!

エル・ジャポンがサポートするJFWの期間中に開催される、「シンマイ クリエーターズ プロジェクト」のファッションショー。記念すべき第1回のスペシャル企画に、読者10組20名様を特別にご招待! ここで紹介した5組の新進デザイナーの新作を、いち早くチェックできる絶好のチャンス。まずは、急いでエル・オンラインから応募を。

10組  
20名様

会期 2009年3月23日(月) 18:00~

会場 東京ミッドタウン・ホール Hall A

応募はエル・オンラインから!

<http://www.elle.co.jp/>

オフィシャルサイトはこちら

<http://www.jfw.jp/jp/index.html>

仏版エルの編集長

ヴァレリー・トラニアンを直撃!

“新しい才能を発掘する  
手伝いができてうれしい”

初めてのショーであっても、若手デザイナーのコレクションは見てまわるという、フランス版エルの編集長、ヴァレリー。海外選考委員でもある彼女に、「シンマイ クリエーターズ プロジェクト」について聞いた。「このような新進クリエイターのキャリアを手助けできるプロジェクトに選考委員として参加することができて、本当に光栄だわ。私がデザイナーに求めるものは、クリエイティビティとオリジナリティ、そして独創的なスタイル。今回選んだ5組のデザイナーは、見事にそれらをクリアし、さらにモダンであり、多くの面で、女性への心づかいが感じられる作品だったわ。つねに新しいものにアンテナを張っておくために心がけていることは、「ファッション仲間との情報交換」だとか。

